

浜松市立伊目小学校 コミュニティ・スクールだより

①コミュニティ・スクールって…

学校運営協議会を設置している学校のことです。伊目小学校では令和3年度から導入されました。学校運営協議会には、保護者や地域のみなさんも学校運営の当事者として計画づくりから加わります。保護者や地域のみなさんの声を学校運営に生かして、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。

②コミュニティ・スクールで期待される効果

■子供たちにとって

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることにより、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

■教職員にとって

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子供と向き合う時間の確保につながります。

■保護者にとって

- ・保護者同士や地域のみなさんとの人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子供たちが育てられているという安心感があります。

■地域のみなさんにとって

- ・経験を生かすことで、子供たちや地域の役に立っているという充実感につながります。
- ・学校を通して多くの人と交流することができます。
- ・学校と連携・協働して子供たちを育てることで、地域の活性化につながります。

③伊目小学校学校運営協議会メンバー

会長

- ・白柳和義（元自治会長）

副会長

- ・加茂俊武（市議会議員）

委員

- ・山田正典（自治会長）
- ・名倉気津治（前自治会長）
- ・浜田改一（みのり会会長）
- ・松浦真人（祭典実行委員長）
- ・久保直人（前子供会会長）
- ・太田かおり（学校支援コーディネーター）
- ・佐藤洸（PTA会長）
- ・濱田史子（PTA副会長）

④第1回学校運営協議会開催

4月15日(金)に第1回学校運営協議会を開催しました。

主に以下のような流れで会を進行しました。

・授業参観

子供たちの学習の様子や先生方の指導を参観しました。子供たちは生き生きと活動しており、先生方の丁寧な指導も見られました。またタブレットを活用した学習も定着しています。

・令和4年度の学校経営方針

学校教育目標「ふるさと伊目の光となれ」を継承し、子供たちの「気力あふれる姿」が、ふるさと伊目の地域を明るく照らす光、地域に活力を与える光となることを目指していきます。詳しくは裏面の伊目小学校ランドデザインを御覧ください。

・令和4年度の教育計画

生き生き学校 7/9(土)遠泳・縦割り班活動、11/5(土)ウォークラリー

伊目大運動会9/17(土)、伊目っ子発表会11/26(土)、持久走大会12/6(火) 等を確認しました。

